

3月23日：大型株への利益確定売りで、ベトナム株は反落

マーケットでの利益確定売りから大型株が下落、ベトナム株は反落となった。

ホーチミン市場の主要指数であるVN指数は0.92%安の1,183.45ポイントだった。

同指数は前日0.03%高の1,194.43ポイントで引けていた。

値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回り、359銘柄が下落、110銘柄が上昇。41銘柄が変わらずだった。

売買高は約6億8,400万株、売買代金は15兆4,000万ドン（6億6,550万米ドル）だった。

バオベトホールディングス（BVH）、ホアファットグループ（HPC）、マッサングループ（MSN）、ビンググループ（VIC）、ビナミルク（VNM）、ビンコムリテール（VRE）、ペトロベトナムパワー（POW）、ビンホームズ（VHM）、モバイルワールドインベストメント（MWG）といった多くの大型株が売られた。

サコムバンク（STB）、VPバンク（VPB）、テクコムバンク（TCB）、軍隊商業銀行（MBB）、ベトナム投資開発銀行（BID）といった大手銀行株の多くも利益確定売りに押された。

「VN指数は朝方から1,190ポイントの節目を下回り、そのままこの日は下げて終えた」（BIDV証券）

「外国人投資家はホーチミン市場で売り越し、ハノイ市場で買い越した。さらに前日比で出来高は増えたが、値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回った。我々の見方では、VN指数は今後調整を続ける可能性がある」（同証券会社）

外国人投資家はホーチミン市場では、ビナミルク（VNM）1,875億ドン、ヴィエティンバンク（CTG）766億ドン、ベトコムバンク（VCB）318億ドンといった2,882億4,000万ドンを売り越した。ハノイ市場では、84億7,000万ドンを買い越した。

VN30指数は0.96%安の1,186.98ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、26銘柄が下落、3銘柄が上昇した。

ハノイ市場では HNX 指数が 0.91%安の 272.34 ポイントだった。

同指数は前日 1.03%安の 274.84 ポイントで引けていた。

売買高は約 1 億 8,000 万株、売買代金は 2 兆 7,000 億ドン以上となった。

「直近の動向として、VN 指数は今週 1,200 ポイント付近の高値を越えていくのは依然としてかなり難しい」 (バオベト証券)

「第 1 四半期の決算に関する噂は、直近の株式に大きな乖離をもたらす可能性がある」 (同証券会社)

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。